

① 経営体の概要

- 所在地: 長崎県南島原市
- 経営体名: 松川 正輝
- 栽培作物: 施設果樹135a、露地みかん30a、他
(環境制御導入 みかん15a、中晩柑(せとか)10a)
- 作業員数: 5人(家族4人、年間雇用1人)

② 導入技術・システム(商品名・サービス名と企業名)

- 商品名: プロファイダーNext80(環境制御システム)
企業名: (株)誠和
- 商品名: 光合成促進機
企業名: (株)NEPON
- 商品名: 愛菜くん(谷換気装置)
企業名: 日農工業(株)
- 商品名: 風来望(循環扇)
企業名: 日農工業(株)



③ 導入の経緯

佐賀県唐津市の友人から環境制御システムが生産性向上に効果があることを聞いて興味をもっていた。



④ 導入に当たり活用した事例があればその事業名(国、県)

長崎県次世代施設園芸技術習得支援事業(県)

⑤ 導入してどうだったか(その1 導入前との比較、効果)

○導入前は、天気や樹の状態などを観察してきた経験と勘に基づいた肥培管理を実施していた。

○導入後は、環境モニタリングによりハウス内の環境が可視化され、データに基づいて効率的・効果的な肥培管理を実施できるようになった。

○その結果、ハウス内の環境管理による生理落果抑制、炭酸ガス施用による光合成促進により、樹勢が安定し隔年結果を是正することができるようになった。

⑥ 導入してどうだったか(その2 改善してほしい点、課題)

○これまで以上の収穫量を目指すこともできるが、システムを使いこなす生産の安定と品質向上につなげるためには、データ収集や技術を検証する期間と労力が必要である。

○システムを活用して、(独)農研機構で育種された品種「せとか(中晩柑)」の出荷日を2ヶ月程前進させて、お歳暮の時期に出荷することで収益性をアップさせたい。